臨床研究「虚血性心筋症患者における心臓再同期療法後の予後予測に対する左室逆リモ デリングの最適カットオフ値に関する検討」について

筑波大学附属病院循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。 本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究対象

当院が参加した多施設共同研究である JCRT、START 研究に参加同意を得た方が対象となります

② 研究の意義・目的・方法

絡をお願いいたします。

心臓再同期療法の効果として左室容積が縮小することが知られています。この左室容積の縮小の程度と予後とが関連しているといわれています。予後を予測する左室容積縮小率は、これまでは心不全の原因疾患に関わらず同一の値を用いてきましたが、虚血性心疾患と非虚血性心疾患とでは、この値が異なる可能性があります。この研究では、当院がこれまでに参加した多施設共同研究である J-CRT 研究、START 研究のデータを統合して事後解析することで、虚血性心疾患と非虚血性心疾患において予後予測に最適な左室容積縮小率を調べることが目的です。

③ 研究機関名・研究者名

筑波大学循環器内科 責任医師:青沼和降

④ 保有する個人情報に関する利用目的

データの再検討が必要な際に個人情報を用いることがあります。研究結果公開の際に は被験者を特定できる個人情報を開示することはありません。

⑤ 保有する個人情報の開示手続 原則として本人への個人情報の開示を行います。下記連絡先へご連絡ください。

⑥ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学循環器内科

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

所属 • 担当者名: 筑波大学医学医療系循環器内科 准教授 瀬尾由広

電話 • FAX: 029-853-3143